

3年生、2年連続総合優勝！

～令和6年度 オリンピア～



令和6年6月26日
6月号
発行：宮古北高等学校



令和六年六月二十日(木)、二十一日(金)の両日、令和六年 宮古北高等学校 オリンピアが開催されました。一日目にドッジボール・バドミントン・卓球・バスケットボール、二日にユニホック・ソフトバレーボール・長縄跳び・二人三脚・借り人競争・最強リレーを行いました。どの種目も三年生が他学年を圧倒し、昨年度に続き二年連続総合優勝を果たしました。おめでとうございます！

今年のテーマは「六十六人六十六色」で運動が得意な人もそうでない人も、それぞれの個性を生かし楽しませようというメッセージが込められていました。おそろいのクラスTシャツに身を包み、競技に参加する人それを応援する人、それぞれが自分の得意なことに一生懸命取り組んでいました。優勝した三年生はもちろん、一・二年生も楽しめたのではないのでしょうか。

三年生の坂本 竣之助さんは「ケガとかで一・二年生の時は参加できなかった。今年はとにかく楽しむという意気込みで参加した。その結果みんなと楽しむことができた」と充実感を語っていました。

両日も多くの保護者の方々が参観に訪れてくださいましたし、二十日はPTA活動の一環で生徒職員に美味しい豚汁を振る舞っていただきました。保護者の皆様、大変ありがとうございました。

準備・運営に携わってくださった佐々木実行委員長さんはじめ実行委員の皆さんのおかげで、今年も大いに盛り上がったオリンピアとなりました。実行委員の皆さん、本校にお疲れ様でした。ありがとうございました。感謝です！



高総体県大会

本校のバドミントン部と卓球部が五月に行われた高総体県大会に出場しました。残念ながらどちらも初戦敗退となりましたが、日頃の練習の成果を十二分に発揮できた大会となりました。卓球部は宮古開催ということで、自分たちの試合が終わった後も補助員として大会運営を支えてくれました。三年生はこれで部活動は引退となります。勝つことは出来ませんが、三年間一つのことをやり切ったという大きな勳章を手に入れました。これから人生で大きな支えになることでしょうか。お疲れ様でした。



宮北ファーム

六月十四日(金)に二年生が宮北ファームに行ってきました。宮北ファームは宮古地域で行われている農林漁業における生産、加工、販売の一連の体験をおとして、地域産業活性化を考えることを目的としています。今年は川井のしそ塩蔵工場とその仕分け作業、がつくら漬製造工場が、つくる漬の製造工程を体験しました。晴山 龍虎さんは「しその仕分け作業を体験した。昔は根は捨てていたが、現在は梅干しづくりなどに利用されており、資源を無駄にしない事につながっていると思った」と感想を述べてくれました。



宮北の森③

六月十八日(火)、今年度三回目となる宮北の森で、一年生による防災学習発表が行われました。五月に行われた防災学習の中で、自分達が学んだことや感じたことを、タブレットを用いた発表を行いました。緊張から初めは上手く発表できなかった班も、回を重ねる毎に上手に発表できていました。発信力の向上につながる貴重な経験であったろうと思います。



お知らせ

学校ウェブページ、ノートへのアクセスがしやすくなるようQRコードを載せます。ノートのページでは主に行事での様子を写真中心にお伝えしていきます。ぜひアクセスしてください。

学校ウェブページ



ノートのページ



宮古北高校では、体験学習や探究活動を推進し、思考力・判断力の育成に努めており、また、職業理解を深めるフィールドワークや、地域での農業体験を行うなど、学校全体でキャリア教育に取り組んでいます。

学校規模としては大きくはありませんが、生徒が主体となり力を合わせて教育活動を展開しています。生徒のボランティア活動を充実させ、地域に貢献して参りますので、ご支援ご協力をお願い致します。

令和六年六月二十六日
文責 宮古北高校副校長